

イナーラ 宮良小学校 アンナーラ

二学期前半

校長：桃原 修

第二学期がスタートし、大きな行事の運動会も終え「やつとひと息」と思いきや、次々と行事がやってきます。赴任して2年と6ヶ月が経ちました。当初、とにかく学校経営という大きな役割を背負い、ただひたすらに前へ進んで来たように思います。その過程における成功裡には、やはり子ども達の協力、保護者の理解と支え、先生方の支えによるものだと言っても過言ではありません。また、3年目になると、今まで見えていたものがまた変わった形に見え、聞こえてくる「音」、触れた「感触」も変わり、そんな中で子ども達をじっくり見ていると、すごく成長していることはもちろん、たくさんの優しさが見えてきます。そんな子ども達へ私たちは、しっかりととした全国水準の学力を保障し、眼には映らなくとも「心の教育」を染み込ませたいと強く願います。

昨年、沖縄本島へ帰省する際、飛行機の中で読んだ植松努さんの「空想教室」、その中に日本の広辞苑で「夢」とは、「はかないもの、叶えられないもの…」という解説に強く衝撃を覚えました。私たちは数々の教育・生活の場面で「夢を持ちなさい…」という言葉を数多く発します。それが…、とショックでもありました。アメリカの辞書の中では、「夢」とは、「強く願い、努力すれば実現できるもの…」とありました。そして今度は安堵感…、心がころころと揺れ動く「時」でした。やっぱり、私たちは、子ども達へしっかりとした基盤になる心を育て、多いに「夢」を持たせ、語り合える「時」を信じて頑張らねばならない…と、つくづく思う瞬間となりました。

県指定：体育・スポーツ推進研究校 5年生「マット運動」



平成29年度・30年度の2年間、体育スポーツ研究校として県教育委員会より指定を受け、現在研究主任を中心に取り組んでいます。5月、研究主任の照屋祐樹先生(4年担任)の研究授業をかわきりに、伊良部郁枝先生(6年担任)の検証授業、そして今回、5年生で金城守卓先生による3回目の研究授業、2年間の指定で、1年目は授業のスタイルづくり(みやびいスタイル)を中心に、研究、検証を繰り返しおこなっています。確立すれば、八重山地区、いや沖縄県でその授業スタイルが広がっていくことを願いつつ、頑張って推進していきます。指導助言者として、八重山教育事務所主任指導主事：磯部 大輔主事も指導助言に駆けつけてくれました。

石垣市立 宮良小学校
〒907-0243
石垣市字宮良331-1
TEL 0980-86-7016
FAX 0980-86-7392
miyara-s@ishigaki.ed.jp

校内童話・お話大会代表！

※校内童話・お話大会「勇気」という宝もの



たくさんの勇気をありがとう！

ベルマーク購入品寄贈集会！



9年前ベルマーク回収活動を立ち上げ、6年前そのベルマークで購入された一輪車(2台)、もうすでに壊れた物もありますが、子ども達の身体能力の育成に大きく貢献していただきました。そして今回も母親委員会を中心に頑張っていただき、新しい一輪車(3台)と学級用ボール(12個)の購入ができました。大切に使わせていただきます。さらに今後のベルマーク回収運動に保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

※ 八重山地区陸上競技大会、読書月間オープニング集会については11月号に掲載したいと思います。

